

イベントのお知らせ・お役立ちページ

出会いの場に参加してみませんか？ 気持ちを分かりあえるからほっとできる。

※開催月はいずれも目安です。詳しくは問い合わせ先までお尋ねください。

5月 生活支援講習会 (家計管理・支援制度)

ひとり親家庭への支援制度について、
県の担当者が説明します。家計管理に
ついては、1級ファイナンシャルプラ
ンナー・社会保険労務士の先生がライ
フプランについて説明されます。

11月 親と子のふれあい研修

いつも忙しい「ひとり親家庭」のお母
さん、お父さん。
親子で一日、ゆっくり遊んで、楽しい
時間を作りましょう。

2月 ひまわりトーク&トーク

日ごろの悩みや、ぐちなど、何でもこ
ころの内を話してみませんか！
語り合うことで、こころが和むひと
ときを作りましょう。

申込・問い合わせ先

一般財団法人 佐賀県母子寡婦福祉連合会
佐賀市神野東 2-6-10 (佐賀駅北館 2F)

電話 0952-97-9767

URL <https://www.sagaboren.com>



7月 親子ふれあい料理教室

9月 第1日曜日 1日ファミリーデー

10月 親子ふれあいサロン
(りんご狩り 三瀬村)

12月 第2土曜日 クリスマス会
(ひょうたん島公園)

11月 コスモスひとり親カフェ
(いろいろな問題のおしゃべり会)

申込・問い合わせ先

佐賀市母子寡婦福祉連合会

佐賀市兵庫町北3丁目8番36号

ほほえみ館内

電話 0952-32-2489

URL <https://www.sagaboren.com/>

各地区について / 佐賀市



子育て費用、これからいくらかかるの？

こどもを育てていくには、これからどのくらいのお金が必要なのだろう？
そんな疑問や不安を抱えている方も多いかもしれません。

例) Aさん親子の場合



【支援制度】

就学前

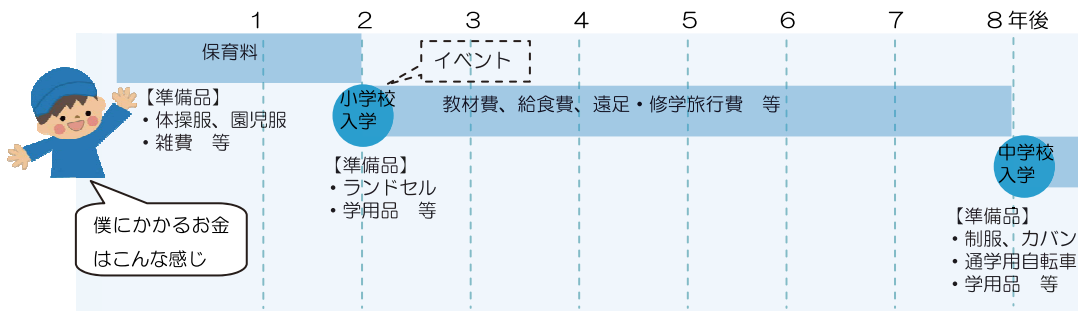
- ・保育料等の軽減
- >> P26

小学校

- ・給食費、学用品費等の補助（就学援助）
- >> P26

【ライフプラン】

※各支援制度には利用条件や、同時に利用することが出来ないものがあります。



〈自分のライフプランを作成してみよう〉 ☆おおよその必要資金が分かるものは書きこんでいきましょう

		現在	1年後	2年後	3年後	4年後	5年後	6年後	7年後
私	年給	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳
	イベント								
	必要資金								
子ども	年給	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳
	イベント								
	必要資金								
子ども	年給	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳
	イベント								
	必要資金								
必要資金合計									

どんな支援制度があるの？

まずは、以下の例を参考に、あなたとこどものライフプランを描いてみませんか？
そして、その時々で利用できる支援制度にはどのようなものがあるかも一緒に調べておけば、こどもの進学などにも慌てずに対応できますね。

中学校

- ・給食費、学用品費等の補助（就学援助）
 >> P26

高校

- ・佐賀県育英資金 >> P28
- ・私立高等学校等の授業料減免 >> P29
- ・母子父子寡婦福祉資金貸付 >> P29
- ・あしなが育英会奨学金 >> P31

大学等

- ・母子父子寡婦福祉資金貸付 >> P29
- ・日本学生支援機構奨学金 >> P30
- ・あしなが育英会奨学金 >> P31
- ・国の教育ローン等 >> P31

9 10 11 12 13 14 15 16 17年後

教材費、給食費、修学旅行費
部活動費 等

高校
入学

【準備品】

- ・受験料、入学金
- ・制服、カバン
- ・学用品 等

特に私立高校は受験料、
入学金、授業料等が学
校によって大きく違う
ので、早めに調べて
おきましょう！

教材費、弁当代、修学旅行費
部活動費 等

高校、大学等への進学に
ついてはP27~31も参
考にしてください

大学等
入学

教材費、授業料、生活費、
交通費 等

【準備品】

- ・受験料 ・入学金 ・教材費
- ・自宅以外から通学する場合は生活用品、アパート借上費

6年生	7年生	8年生	9年生	10年生	11年生	12年生	13年生	14年生	15年生	16年生	17年生
緑	緑	緑	緑	緑	緑	緑	緑	緑	緑	緑	緑
赤	赤	赤	赤	赤	赤	赤	赤	赤	赤	赤	赤
黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄

書いてみよう、わがやの家計簿

月々の収入 ①

収入 1	円
()	
収入 2	円
()	
収入 3	円
()	
計	円

月々の支出 ②

①住居費(家賃、管理費、住宅ローン等)	円
②食費	円
③水道光熱費(電気、ガス、水道)	円
④教育費(学校、習い事)	円
⑤通信費(電話・携帯・インターネット代)	円
⑥自動車代(ガソリン代、駐車場)	円
⑦健康保険料、年金保険料	円
⑧保険料(生命保険・損害保険等)	円
⑨ローン(車、その他等)	円
⑩日用雑費	円
⑪交際費、レジャー	円
⑫こづかい	円
その他()	円
その他()	円
計	円

月々の収支 (① - ②)

_____ 円

※児童扶養手当等の手当は、一月あたりの金額を記入

ポイント

上手にお金を使うコツは「必要なもの」と「ほしいもの」をしっかりと分けること！
ムダな支出を抑えるには、本当に必要なものだけを買うようにしましょう。

ポイント

クレジットや電子マネーで支払いをすると、後日請求されるので、使った金額やチャージ金額を管理して、使いすぎないように注意しましょう！

ポイント

生命保険や学資保険は、よく調べてあなたと家族にぴったりのものを選びたいですね。
複数の会社の保険を取り扱う窓口などは比較がしやすいので、相談に行ってみるのもいいでしょう。

ポイント

毎月の**携帯料金**の支払いが大変！という声をよく聞きます。そんな方は、一度ショップの窓口等で相談をしてみても？プランの見直しや新しい割引サービスのアドバイスが受けられ、料金が安くなる場合がありますよ。

ファイナンシャルプランナー（FP）に、
家計の見直しの **ポイント** をおたずねしました！



ファイナンシャルプランナー（FP）、
ローンや生命保険、税金、年金、貯蓄などお金に関
する幅広い知識を持ち、あなたのライフプランを一
緒に考えてくれる家計のプロです。

年単位の収入（ボーナス等）③

収入 1 ()	円
収入 2 ()	円
収入 3 ()	円
計	円

年単位の支出 ④

住居費 (住宅ローン)	円
税金 (固定資産税、自動車税、税金等)	円
保険料〈年払分〉 (生命保険、損害保険等)	円
冠婚葬祭費	円
帰省、旅行	円
その他()	円
その他()	円
その他()	円
その他()	円
計	円

年単位の収支 (③ - ④)

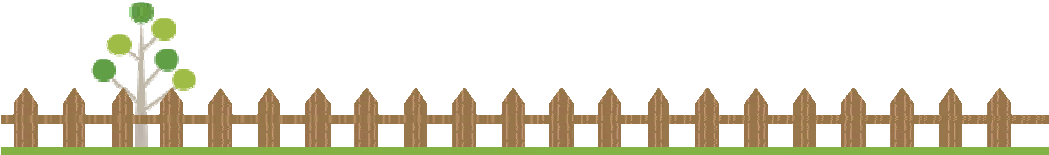
円

うっかり忘れ防止メモ

次の車検 : 令和 年 月
× モ :
自動車免許更新: 令和 年 月 日
× モ :
生命保険満期: 令和 年 月 日
× モ :
学資保険満期: 令和 年 月 日
× モ :

× モ :
× モ :
× モ :
× モ :

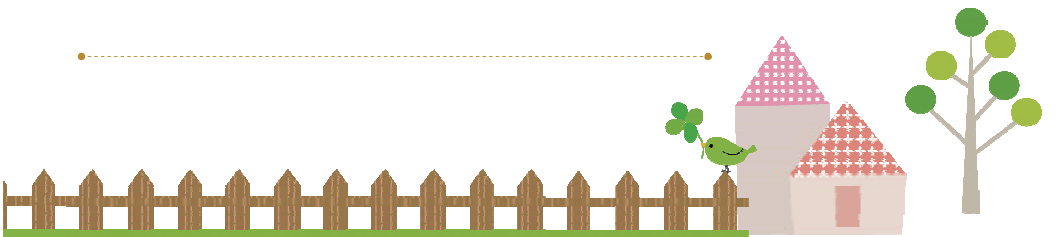
Handwriting practice lines consisting of 20 horizontal dashed lines, each starting and ending with a small brown dot.



Handwriting practice lines consisting of 20 horizontal dashed lines, each starting and ending with a small brown dot.



Handwriting practice lines consisting of 20 horizontal dashed lines, each starting with a small brown dot on the left side.



Handwriting practice lines consisting of 20 horizontal dashed lines, each starting and ending with a small brown dot.



第四次 佐賀市ひとり親家庭等総合支援計画

佐賀市では、ひとり親家庭の現状を踏まえ、ひとり親家庭等の生活の安定と向上を図るため、引き続き自立促進に向けて各種施策を総合的かつ計画的に展開することを目的として『第四次佐賀市ひとり親家庭等総合支援計画』を策定しました。

基本理念

すべてのこどもが自己の存在を肯定し、ひとみを輝かせながら将来の夢を語り、自分の家庭と親を誇りに思うまち



6つの基本目標

個別事業については
こちらをご覧ください



1 相談機能の強化・
情報提供の充実

2 環境変化に対する
サポートの充実

3 子育て・生活支援
の充実

4 就業支援体制の
確立

5 養育費の確保の
推進等

6 経済的支援の推進

重点取組

ここに力を入れていきます!

ひとり親家庭を取り巻く現状や現場の実状を踏まえて、本計画期間中に特に注力すべきものとして、3つの重点取組を設定します。

1 相談体制の強化

2 当事者へ情報を提供
する仕組みづくり

3 所得向上のための
対策

※上記に加え、こどものライフイベントを支援するため、物資を提供してくれる団体との連携強化や、進学に必要な資金補助や奨学金の情報提供を行い、経済的負担の軽減を図ります。

ガイドマップ



令和7年7月作成

佐賀市 こども未来部 こども家庭課

所在地：佐賀市栄町1番1号（本庁1階 58番窓口）

TEL：40-7292 FAX：40-7268

E-mail：kodomo@city.saga.lg.jp



リサイクル適性(A)

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

